



6月の園だより

平成 29 年 6 月 1 日
ひまわりキッズルーム大泉

蒸し暑い日が多くなりました。

温度・湿度の調節など、熱中症への注意も必要な季節です。

6月には、雨が多くなることも予想されますが、室内遊びができる良い機会とも捉えて、集中できる遊びを見つけてまいります。

今月の予定

14日	身体測定(0歳児)	15日	身体測定(1歳児)	16日	身体測定(2歳児～)
17日	保護者会	22日	0歳児健診	*中旬	避難訓練

保育参加月間

6月は保護者の方々に保育に参加していただく【保育参加月間】です。

目的は ・子どもたちの園生活を見て、発達の状態や個人差をご理解いただく。

・保育士の仕事の楽しさ(大変さも)味わっていただく。 の2点です。

*わが子のみならず他の子どもたちのことや園生活のことを知る機会としてください。

* 玄関の貼紙に参加希望日をご記入ください。

個別面談

17日の保護者会の後、7月末までにぞうグループの「個別面談」を行います。

(ひよこグループは8月、うさぎグループは9月の予定です)

日程については、後日お知らせいたします。

ひとりひとりの成長を共有して、一緒に子育てをしていきましょう。

今月より

今月より、テーマを決めて子育てのヒントを掲載致します。

今月は0歳を中心とした話題ですが、他の年齢でも保護者の方が迷い勝ちなテーマを選んで行こうと思っております。

保護者会や個別面談の際には一緒に考えてまいります、「こんなテーマも載せて欲しい」ということがありましたら、お知らせください。

7月の予定

12日	身体測定(0歳児)	13日	身体測定(1歳児)	14日	身体測定(2歳児～)
		*中旬	避難訓練		



～ひよこグループ～

若葉の色鮮やかな季節になってきました。子ども達は気分慣れ、保育者が側にいる事で安心し、部屋の中を「何かいい物はないかな」とずり這いや這い這い、歩いたりして探索し楽しんでます。散歩では、周りの景色に興味をもち、葉っぱや花に手を伸ばしていました。室内での触れ合い遊びでは、タオルで「いないいないばー」などをしました。低月齢児は手や足をバタバタ動かし、喜んだりしています。高月齢児は保育者と同じように顔を隠したり、「だー」と言い笑顔いっぱい楽しんでいました。これからも手作り玩具など工夫し毎日楽しく過ごせるようにしていきたいと思えます。

<6月のねらい>

ひよこグループ

○保育者との触れ合い遊びや関わりを通して心地よく過ごす。

○いろいろな物に興味をもち、ずり這い、這い這い、歩くなど探索活動を行う。

～うさぎ・ぞうグループ～

新しい生活にも慣れ、好きな遊びを集中して楽しむ姿が増えました。散歩ではアリやバナナ虫・草花などの身近な自然に興味深々な様子です。1歳児は虫の動きに興味を引かれ、怖がりながらも指先でそっと触れようとしていました。触れた感覚と虫の動きに驚いて手を引っ込めたり、面白そうに笑ったりしながら関心が高まっている様子でした。2、3歳児は、保育士と一緒にドクダミの匂いを嗅ぎ「変なおい」と笑ったり、虫を掌に乗せるなど、親しみを感している様子が見られました。3歳児を中心に「おひさま(日差し)、なんで暑いのか?」と日差しの変化に気付く子もおり、たくさん発見や不思議を感じながら、様々な体験の中で成長している様子を感じられました。

<6月のねらい>

うさぎグループ

○保育者に見守られながら、好きな遊びを十分に楽しむ。

○探索活動を楽しむ中で身近な自然に親しみを持つ。

ぞうグループ

○梅雨時期の身近な自然に出会い、興味を持つ。

○身の回りの事に興味を持ち、自分でやってみようとする。



～0歳児、子どもの泣き声には思いがっぴい～

生まれたばかりの時は、不快感が赤ちゃんの泣きの主な原因です。しかし月齢が進むと次第に意思をもって泣く姿が増えてきます。甘えて泣いたり、怒って泣いたり、泣くことで感情を伝えようとします。泣いたら大人が声を掛けて話してくれる、笑いかけてくれる、という経験を繰り返す事で自分が泣いたり声を出したりすれば必ず温かく対応してもらえ、自分を気持ちよくしてくれるのだという因果関係がわかり、赤ちゃんにとって人を信頼できる安定した心が育ち、新しい体験にチャレンジしていく意欲につながっていきます。チャレンジしていく意欲を育てるためには、ただ抱いて「ヨシヨシ・・・」とするだけでなく、一旦は受け入れて安定したら赤ちゃんの興味が周りに向かうようにきっかけを作ってあげましょう。一緒に遊びを見つけ、遊びの世界を広げてあげる事も必要です。

